

豊橋市木造住宅解体工事費補助金交付申請書

年 月 日

豊橋市長 様

〒 -

申請者 住所
フリガナ
氏名

電話

生年月日 年 月 日生

豊橋市木造住宅解体工事費補助金交付要綱第8条第1項の規定により、次のとおり申請します。なお、豊橋市税を滞納していないこと確認するため、納税状況を調査することについて、また、暴力団排除のため関係する官公庁へ照会することについて承諾します。

補助年度	年度	補助金等の名称	豊橋市木造住宅解体工事費補助金
補助対象工事名	解体工事		
補助金交付申請額	対象経費23%に相当する額、 又は30万円のいずれか小さい額		
補助対象工事着手年月日 及び完了年月日(予定)	着手	年 月 日	
	完了	年 月 日	
添付書類	1 豊橋市木造住宅解体工事費補助事業計画書 (様式第1-2号) 2 以下のいずれか ①木造住宅耐震診断の結果報告書の写し ②容易な耐震診断調査票(様式第1-2-2号) 木造住宅、建築年数が確認できる書類 危険性の状況を確認できる書類 又は壁割合算定表(様式第1-2-3号) 3 案内図 4 工事見積書 5 対象建物の写真 6 補助金同意書(様式第1-3号) 7 その他市長が必要と認める書類		

市記入欄

解体工事費予定額(A)	円
木造住宅解体工事費予定額(補助対象)(B)	円
その他の工事費予定額(補助対象外)(C)	円
補助金交付申請額	円

豊橋市木造住宅解体工事費補助事業計画書

1 建築物の概要 ※該当するものを○で囲む

申請者	
所在地	豊橋市
用途・形態	・一戸建て住宅（・住宅のみ ・店舗等有り） ・長屋（・住宅のみ ・店舗等有り）【住宅戸数： 戸】 ・共同住宅（・住宅のみ ・店舗等有り）【住宅戸数： 戸】
床面積	延べ床面積： m ² （1階 m ² 、2階 m ² ） （内店舗等の用途の延べ床面積： m ² ）
建築時期	明治・大正・昭和 年 月 日
区域等	土地区画整理 内・外 / 都市計画施設 内・外
耐震診断の実施	実施機関等： <ul style="list-style-type: none"> ・市の無料耐震診断 ・（一財）愛知県建築住宅センター ・容易な耐震診断 診断報告書の番号： 実施時期： 年度
評点	1階 X方向 Y方向 2階 X方向 Y方向

2 工事の概要

補助対象工事名	解体工事
解体工事業者	業者名： 所在地：
予定工期	年 月 日 ～ 年 月 日

3. 工事費予定額

解体工事費予定額（A）	円
木造住宅解体工事費予定額（補助対象）（B）	第6条に規定する方法により算定して得た額
その他の工事費予定額（補助対象外）（C）	A - B

記入上の留意事項

- 1 工事見積書（解体工事とその他の部分を分けたもの）を添付してください。
- 2 解体工事費予定額は工事見積書の工事額と整合を図ってください。

容易な耐震診断調査票

調査日時	令和 年 月 日	木造住宅の調査を行った方の氏名と調査日を記入してください。
調査者氏名		
I) 建築物の概要		
1 建築物の所有者		
2 建築物所在地	豊橋市	
3 階数	<input type="checkbox"/> 平家建て <input type="checkbox"/> 2階建て 該当する項目にチェックしてください。	
II) 前提条件の確認 全て該当する必要があります。		
1 構造・用途	<input type="checkbox"/> 木造の住宅であること	
2 建築年月日	<input type="checkbox"/> 昭和56年5月31日以前に新築の工事に着手した	
	<input type="checkbox"/> 【添付】木造住宅、建築年数が確認できる書類 (例)家屋証明書、納税通知書、登記簿の写しなど	
III) 一見して倒壊の危険性があると判断できる項目		
<p>1つでも該当した場合は、倒壊の危険性があるため、木造住宅解体工事費補助の対象となります。</p> <p><input type="checkbox"/> 【添付】危険性の状況を確認できる写真</p> <p>(1) 撮影した危険箇所が建物のどの部分か判断できる写真</p> <p>(2) その危険箇所の危険性が判断できる拡大写真</p> <p>※ 写真には下記該当部分を○で囲む</p>		
建物全体	<input type="checkbox"/> 全体又は一部に崩壊がある	
	<input type="checkbox"/> 全体又は一部に傾斜や変形がある	
地盤・基礎	<input type="checkbox"/> 地盤沈下が生じている	
	<input type="checkbox"/> 基礎がコンクリート以外(玉石、石積み、ブロック等)である	
	<input type="checkbox"/> 基礎がコンクリートであり、ひび割れや欠損が見られる	
老朽・腐朽	<input type="checkbox"/> 柱、梁、壁、土台等の構造部に白蟻の被害がある	
	<input type="checkbox"/> 柱、梁、壁、土台等の構造部に腐朽がみられる	
	<input type="checkbox"/> 柱、梁、壁、土台等の構造部に損傷や欠損がみられる	
IV) 壁の割合 III) 一見して倒壊の危険性があると判断できる項目に該当がない場合		
<input type="checkbox"/> 壁の割合計算表(割合が0.8未満)		
※ 記入方法について疑問がある場合は、建物の図面を用意して、市役所にご相談ください。		

お問い合わせ先 ☎ 0532-51-2579 豊橋市建築物安全推進課(豊橋市役所3階)

市役所記入欄	倒壊の危険性	確認年月日	担当者
	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し	令和 年 月 日	

壁割合算定表

壁の割合

	イ	ロ	ハ	ニ	ホ 壁の割合
方向	壁の長さ (m)	建面 (㎡)	イ/ロ	必要値	ハ/ニ
X	①				
Y	②				

(イ) 壁の長さの合計

① X (横) 方向

② Y (縦) 方向

①

m

②

m

①②のうち小さいほうを記入してください。

イ

m

(ロ) 面積

ロ

㎡

(ハ) 単位面積あたりの壁の長さ

イ

÷

ロ

=

ハ

(ニ) 必要な壁の長さ

ニ

m

下の表から該当するものを選んで記入してください。

	平 家	2階建
軽い屋根 (鉄板葺・石綿板葺・スレート葺等)	0.20	0.52
重い屋根 (かや葺・瓦葺等)	0.27	0.59

(ホ) 壁の割合

ハ

÷

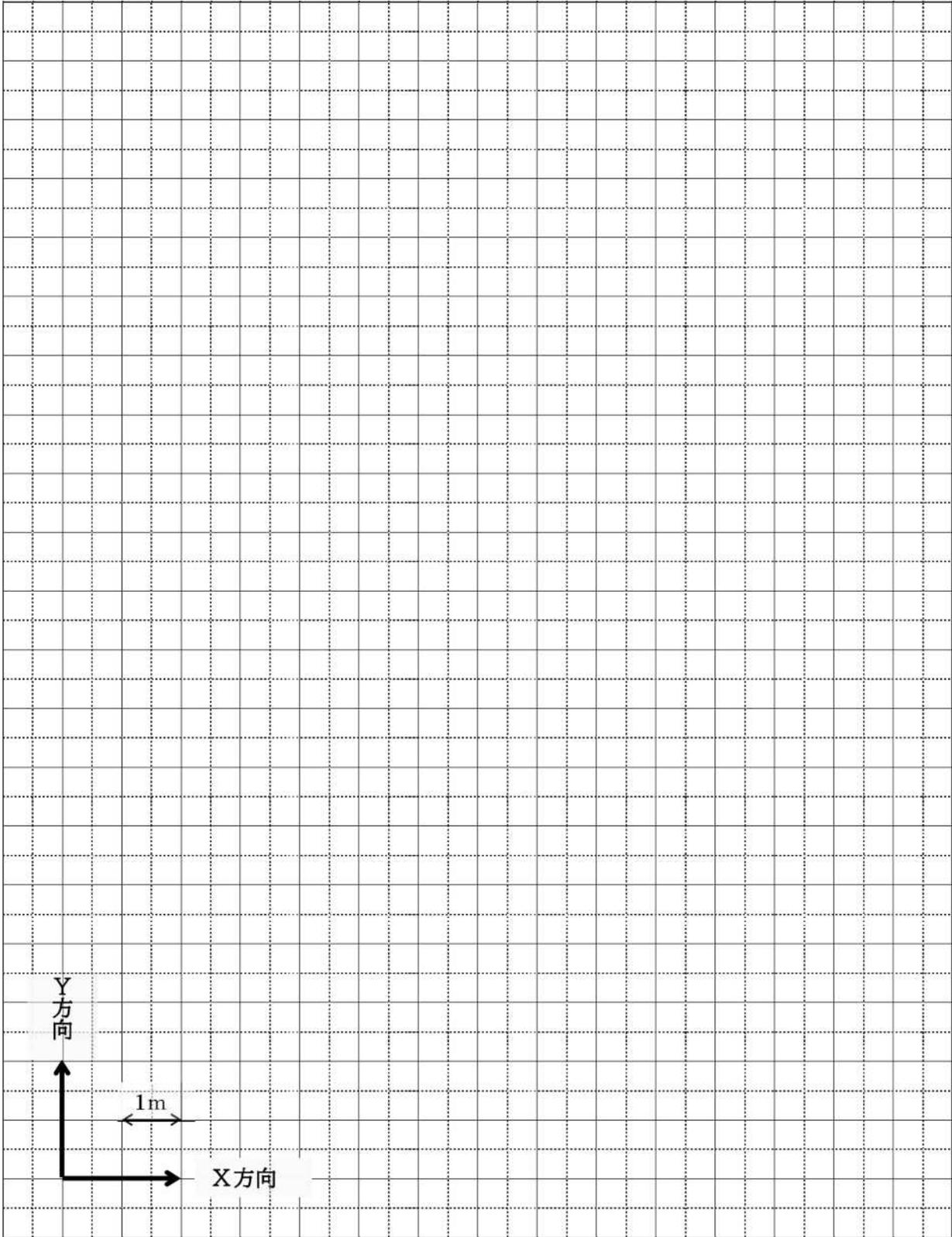
ニ

=

ホ

IV) 壁の割合 記入用紙

壁の長さの計測



豊橋市木造住宅解体工事費補助金同意書

年 月 日

豊橋市長 様

申請者 住所
氏名

- 1 補助対象工事名 解体工事
- 2 解体建物の所在地 豊橋市
- 3 解体建物の建設時期 明・大・昭 年 月
- 4 解体建物の延べ面積 m²

申請者が上記の建物を解体することについて同意します。

年 月 日

建物所有者 住所
氏名

年 月 日

建物所有者 住所
氏名

年 月 日

建物所有者 住所
氏名

記入上の留意事項

申請者以外の共有者はすべてを記入してください。

豊橋市木造住宅解体工事費補助事業承継届

年 月 日

豊橋市長 様

申請者 住所
氏名

年 月 日付け豊橋市指令 第 号で補助金の交付決定通知のありました、豊橋市木造住宅解体工事費補助金交付の地位を、下記のとおり承継するので届け出ます。なお、豊橋市税を滞納していないこと確認するため、納税状況を調査することについて、また、暴力団排除のため関係する官公庁へ照会することについて承諾します。

補助対象工事名	解体工事	
補助対象建物の所在地	豊橋市	
申請者	変更前	住所： 氏名： 電話：
	変更後	〒 住所： 氏名： 電話：
承継の理由		
承継の年月日	年 月 日	
添付資料		

豊橋市木造住宅解体工事費補助金交付取下書

年 月 日

豊橋市長 様

申請者 住所
氏名

年 月 日付け豊橋市指令 第 号により交付決定通知のありました豊橋市木造住宅解体工事費補助金について、豊橋市木造住宅解体工事費補助金交付要綱第11条第2項の規定により下記のとおり取下げます。

記

- 1 補助対象工事名 解体工事
- 2 取下げ理由

豊橋市木造住宅解体工事費補助事業計画変更等申請書

年 月 日

豊橋市長 様

申請者 住 所
氏 名

次のとおり事業計画を（変更・中止・廃止）したいので、豊橋市木造住宅解体工事費補助金交付要綱第12条第1項の規定により申請します。

指令年月日	年 月 日	指 令 番 号	豊橋市指令 第 号
補 助 年 度	年度	補助金等の名称	豊橋市木造住宅解体工事費補助金
補 助 対 象 工 事 名	解体工事		
補 助 対 象 工 事 の 変 更 内 容	変更前		
	変更後		
（ 変 更 中 止 廃 止 ） の 理 由			
（変更・中止・廃止）の年月日	年 月 日（予定）		
添 付 書 類			

記入上の留意事項

不用な文字は、二重線で消してください。（例：変更・~~中止~~・~~廃止~~）

様式第7号（第13条関係）

豊橋市木造住宅解体工事費補助事業着手延期届

年 月 日

豊橋市長 様

申請者 住 所
氏 名

年 月 日付け豊橋市指令 第 号にて交付決定のありました
件について、下記のとおり工事着手を延期したいので届け出ます。

補助対象工事名	解体工事
所在地	豊橋市
着手年月日	年 月 日
完了予定年月日	年 月 日
延期理由	

豊橋市木造住宅解体工事費補助事業着手届

年 月 日

豊橋市長 様

申請者 住 所
氏 名

年 月 日付け豊橋市指令 第 号にて交付決定のありました
件について、下記のとおり工事に着手するので届け出ます。

補助対象工事名	解体工事
所在地	豊橋市
着手年月日	年 月 日
完了予定年月日	年 月 日
添付書類	1 契約書等の写し 2 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 (建設リサイクル法)の届出の受領票の写し ただし、届出が必要な工事に限る

豊橋市木造住宅解体工事費補助事業実績報告書

年 月 日

豊橋市長 様

申請者 住所
氏名

豊橋市木造住宅解体工事費補助金要綱第14条第1項の規定により、次のとおり報告します。

指令年月日	年 月 日	指令番号	豊橋市指令 第 号
補助年度	年度	補助金等の名称	豊橋市木造住宅解体工事費補助金
補助対象工事名	解体工事		
補助対象建物の所在地	豊橋市		
着手年月日	年 月 日	完了年月日	年 月 日
補助金の交付決定通知額	円		
補助金の既交付額	円		
補助対象事業の経費精算額 (補助対象金額)	円		
添付書類	1 豊橋市木造住宅解体工事費補助金収支決算書(様式第9-2号) 2 請求書又は領収書の写し(請求書による場合は補助金交付後、領収書の写しを提出) 3 工事写真(工事完了が確認できるもの) 4 その他市長が必要と認める書類		

豊橋市木造住宅解体工事費補助金収支決算書

補助対象工事名： 解体工事

1 解体工事費

解体工事費予定額との変更の有無		有 ・ 無	
有の場合は内訳を記入してください。			
内 容	木造住宅解体工事費	その他の工事費	備 考
	円	円	
	円	円	
	円	円	
	円	円	
計	① 円	② 円	

記入上の留意事項

- 1 豊橋市木造住宅解体工事費補助金交付申請書（様式第1号）の添付書類である豊橋市木造住宅解体工事費補助事業計画書（様式第1-2号）の解体工事費予定額欄に記入した工事の部分の実際費用を記入してください。
- 2 請求書又は領収書の写しを添付してください。（請求書の場合は、後日領収書の写しを提出してください。）

豊橋市木造住宅解体工事費補助事業完了遅延届

年 月 日

豊橋市長 様

申請者 住 所
氏 名

年 月 日付け豊橋市指令 第 号にて交付決定のありました
件について、下記のとおり工事期間を延期したいので届け出ます。

補助対象工事名	解体工事
所 在 地	豊橋市
完了予定年月日	年 月 日 (ただし、交付決定のあった日の属する年度の2月末日（土、日及び祝日の場合は、直前の開庁日とする。）までに、第14条第1項に規定する実績報告をすること。)
延 期 理 由	

豊橋市木造住宅解体工事費補助金請求書

年 月 日

豊橋市長 様

申請者 住所
氏名
電話

豊橋市木造住宅解体工事費補助金交付要綱第15条第1項の規定により下記のとおり請求します。

記

- 1 補助対象工事名 解体工事
- 2 請求金額

金額								円
----	--	--	--	--	--	--	--	---

3 補助金振込先

振 込 口 座	金融機関名	
	支店名	
	預金種別	普通・当座
	口座番号	
	(フリガナ)	
座	口座名	

記入上の留意事項

- 1 補助金振込先の振込口座名と申請者は同一のものに限ります。

※ 添付書類 3. 補助金振込先の記載内容が確認できる通帳等の写し